

テレネット株式会社とプラムシステム有限会社が林業の安全対策課題を解決。農水省で「スマート林業安全 DX システム」の展示が決定。

- テレネット株式会社・プラムシステム有限会社による共同リリース -

テレネット株式会社が開発したデュアル SIM 対応無線機「ハザードトーク」に、プラムシステム有限会社が開発した安全機能2つを搭載した「スマート林業安全 DX システム」が、下記日程で農林水産省（林野庁）にて展示されますのでお知らせいたします。



標準アプリ



衝撃&接近アプリ



クラウド PC 画面

【展示概要】

- 展示日程：9月4日（月） ～ 9月15日（火）
※9月9日（土）・9月10日（日）は展示されない可能性あり
※初日9月4日（月）は午後だけ展示
- 会場時間：9:30 ～ 18:00
※初日9月4日（月）は午後だけの展示となります
- 展示場所：農林水産省7階（林野庁）中央ホール展示スペース
- 展示予定台数：3台

林業の現場課題の1つとして、木を伐採する際の安全確保が挙げられます。安全対策として、作業を始める際に作業員が笛を吹いて警告を飛ばしますが、多くの作業員が音を遮断するイヤホンマフを装着しているため、この警告音が届かず、事故が起きてしまうケースが多くみられます。

この問題を解消するため、無線機「ハザードトーク」に「接近通知センサー」と「SOS 発信機能」の2つの安全機能を搭載したものが「スマート林業安全 DX システム」です。

接近通知センサーは、他の作業員が近づいてきた際に自動的にアラートを発します。

また、SOS 発信機能は、滑落などの危険時に回転や強い衝撃がかかった場合、その位置情報を含む警報を自動で発信する機能です。これらの機能により、作業員の安全がさらに向上することが期待されます。林業以外でも、建設重機の転倒衝撃、農業トラクターなどの転倒衝撃、運搬車の衝撃転倒などに応用可能であり、林業や農業、建設業などに携わる皆様に、ぜひご注目いただきたい技術です。

テレネット株式会社は、全国で 3,000 社以上の企業・団体に災害対策サービスにおいて多くのノウハウを持ち、プラムシステム有限会社は林業を中心に、科学技術分野の創造的・効率的な仕事の推進に役立つ高速コンピュータシステムの企画・提案・販売を行っています。

両社は、引き続き業務課題解決に繋がる機能のカスタマイズに取り組んでまいります。

■「スマート林業安全 DX システム」のお問い合わせ先

プラムシステム有限会社 Tel : 090-3594-1336

E-mail: keigo.matsumoto@plum-syst.com

■テレネット株式会社 会社概要

- ・会社名：テレネット株式会社
- ・本社所在地：長野県飯田市駄科 1956-5
- ・代表者：代表取締役社長 青山 貴子
- ・設立：1998 年 8 月 11 日
- ・事業内容：緊急地震速報システム・防災コンサルティング、企業・公共団体への BCP 対策サービス提供
- ・コーポレートサイト：<https://telenet.co.jp/>

■プラムシステム有限会社 会社概要

- ・会社名：プラムシステム有限会社
 - ・本社所在地：東京都中央区日本橋 2 丁目 1-17 丹生ビル 2 階
 - ・代表者：松本 敬吾
 - ・設立：1994 年 11 月 22 日
 - ・事業内容：科学技術分野の創造的・効率的な仕事の推進に役立つ高速コンピュータシステムの企画・提案・販売。電子機器開発会社への開発支援システムの提案・販売。
- 創造性・信頼性の高い商品企画・開発製造・販売のコンサルティング
- ・コーポレートサイト：<http://www.plum-syst.com/>